

# 2015年12月のキーパー選手権のテーマ「品質で数を」

全国のKeePer製品をお取り扱いの皆様、いつも大変お世話になっております。

2015年も10月に入り、キーパープロショップの皆様が12月のキーパー選手権に向けての計画を着々と進められております。

キーパー選手権は、各種キーパーコーティングとホイールコーティング等のサイドメニュー施工台数をポイントで競う、販売と施工の“数”の企画であります。数を競うとなれば、当然、値引きの競争になりがちですが、KeePer商品は“サービス商品”です。店舗の技術力で商品の品質が決まり、お客様は、よりキチンとしたKeePer 商品を求められますので、自然に技術の高い店舗に集中していきます。

ですので、キーパーは値引きをして販売数を増やす性質の商品ではなく、むしろ、高品質のキーパーを提供、維持して“リピートのお客様の積み重ね”で販売数を増やす商品です。「品質で数を得る」。ここがキーパーの真髄であり面白さです。

初めてキーパー選手権に参加される店舗様も最初が肝心です。また、ベテランの店舗様もどうか、値引き策よりも、最初から「高品質」にこだわった「質の競い合い」でキーパー選手権に挑んでいただくことが、店舗様の継続的な高い収益の確保につながるものと信じております。

2015年12月のキーパー選手権、私どもも70名の営業インストラクターから90名に増強した体制で皆様を全力でサポートさせていただきます。

どうかよろしくお願い申し上げます。

KeePer 技研株式会社  
代表取締役社長 谷 好通

12月のキーパー選手権は  
“サイドメニュー”で決まる!!

## ホイールコーティング、フッ素ガラスが決め手!のお店

### タイヤ交換、はめ換えの時にホイールコーティングを裏まで施工

カメイ(株) Dr.Driveセルフ利府バイパス店 佐藤 真琴 店長(宮城県)

ホイールコーティングは、タイヤ交換セットで販売

8月、ホイールコーティングを50台、200本施工しました。施工したホイールは、タイヤ交換の受注を受けたホイールがほとんどです。普段からタイヤ販売には力を入れ運営していて、宮城県という土地柄もあり、車の足回りの汚れやサビを気にしているお客様が多いです。タイヤを外した時に、どうしても汚れてしまうホイールをお客様と一緒に見ながら、「せっかく外したので、裏までキレイにしませんか?」と声をかけると、「裏までキレイになる?こういう汚れも落ちるかな」と相談されるケースがたくさんあります。

お客様が意外と悩んでいたタイヤ周りの汚れを解決

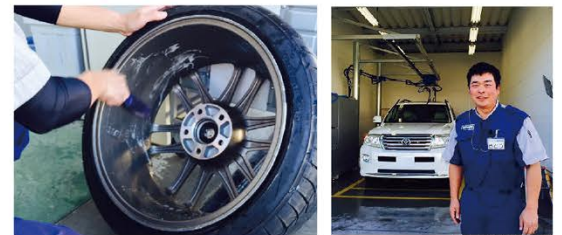
意外とホイールにコーティングができるということを知らないお客様が多いことに気が付き、タイヤ交換の際に、おすすめするようになりました。するとタイヤ周りの汚れも、皆さん結構悩んでいて、自分で洗っている方が多かったんです。お客様はボディだけでなくホイールの汚れにも悩んでいたんです。

預かりでの施工が有効です

これからの季節、雪が降ると、一気にタイヤ交換ラッシュが始まります。それだけでも相当忙しくなります。預かりのタイヤにコーティングすることもあり、預かってしまえば、空いた時間に隙を見てコーティングをすることができるので、時間にも融通がききます。タイヤを預けるときには、雪汚れ、ブレーキダストなどが混ざり合って相当汚れているので、ホイールの裏までクリーニングをして、汚れから守るホイールコーティングはお客様のニーズにも合い、有効だと思っています。

メリットは、汚れにくくなること

タイヤ交換をした後、まめな空気圧の点検など、しっかりと時間を取って説明するようにしています。その際に、施工したホイールコーティングの説明もしています。「今後は、汚れが付きにくくなり、水洗いだけでサッとキレイになりますよ。」と添え、お客様にも喜んでいただけてます。その後給油に来た際にも、「結構いいねー」と言ってくれて、手応えを感じています。タイヤが変わって、乗り心地が良くなったり、走行音が静かになったことなどに加えて、ホイールコーティングで「汚れにくくなること」に一番効果を実感してもらえています。



店長の佐藤さん

### 8月、フッ素ガラスの施工数232台!サイドメニューも繰り返すことをおすすめする

(株) 菅田 川俣駅前SS 三浦 健治 部長(福島県)

8月、サイドメニューを312台施工

8月は、フッ素ガラスコーティング232台、ホイールコーティング80台、合わせてサイドメニューを312台施工しました。スタッフ全員の車にフッ素をかけていて、良さをわかっているのが、自信を持って販売しています。フッ素ガラスコーティングは洗車のお客様でも施工されます。

また、施工したホイールコーティング80台は、ほとんどがリピート施工でした。川俣地区は新しい道路が多く、ピッチタールが多くつくこともあり、溜まった汚れを一気に落としたいというお客様が多く来店されます。汚れから守るためにも、ホイールは1年ごとの繰り返しコーティングをお客様におすすめしています。

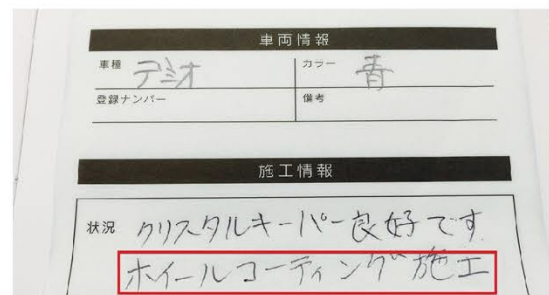
工証明書の備考欄には、サイドメニューの施工内容も書くようにしています。私は、お客様が前回どんなメニューを施工したかほとんど頭で憶えています。スタッフ全員が知っていることが大切です。ペラッと施工証明書を見るだけで「前回、窓にフッ素を施工されていましたが、どうでした?」と、リピート施工のお客様の受注の時に会話のきっかけにもなります。

雨が降ってこそ効果をわかってもらえる

やはり雨の日の水はじきがコーティングの醍醐味です。ボディだけでなく車全体が水をはじいていると、お客様も嬉しくなりますよね。水はじきの良さは、店頭での声掛けで伝えています。鉄粉、ピッチタール、水垢、どんな汚れも雨と一緒に車につくので、汚れるのはボディだけではなく、車全体です。川俣地区では畑から舞う砂埃が多いので、「一気に車をキレイにしたい」というお客様が多いです。だからこそ、ボディも、サイドメニューも「繰り返す」ことをお客様におすすめするんです。

サイドメニューを施工証明書の備考欄に記入

リピートにつながるポイントは2つ。「必ずキレイにすること」と「お引渡しの際にきちんと説明すること」。お引渡しでは、コーティングしたすべての箇所を説明します。その時に施



土地柄、ホイールのピッチタールは確実に落とします

「フッ素は丸く拭かず、端に残さないことがポイント」と三浦部長